

クイズ
土はなぜ崩れるのか
目次

第1章

写真で学ぶ 主な法面工法の施工手順

| | |
|-------------|----|
| 現場打ち法枠工法 | 6 |
| 鉄筋挿入工法 | 8 |
| アンカー工法 | 10 |
| 連続長繊維吹き付け工法 | 12 |
| 植生基材吹き付け工法 | 14 |

第2章

クイズで学ぶ トラブルの原因と対策

斜面, 法面

| | |
|----------------|----|
| 砂防ダムわきの斜面 | 19 |
| 道路拡幅工事中の斜面① | 23 |
| 道路拡幅工事中の斜面② | 27 |
| 切り土中の岩盤法面① | 31 |
| 切り土中の岩盤法面② | 35 |
| 切り土中の岩盤法面③ | 39 |
| 切り土工事後の道路法面 | 43 |
| トンネル坑口部分の切り土法面 | 47 |
| 岩盤斜面からの落石 | 51 |
| 抑止杭を打設した法面 | 55 |

盛り土

| | |
|-----------------|----|
| 盛り土内のボックスカルバート① | 59 |
| 盛り土内のボックスカルバート② | 63 |
| 軟弱地盤の橋台 | 67 |
| 軽量盛り土 | 71 |
| 地すべり対策の押さえ盛り土 | 75 |

| | | |
|-----------------|-------------------------|-----|
| 擁壁 | 急こう配法面の逆T形擁壁 | 79 |
| | 道路や宅地のL形擁壁 | 83 |
| | 背面に掘削土を仮置きした重力式擁壁 | 87 |
| | ブロック積み擁壁 | 91 |
| | 斜面上の補強土壁 | 95 |
| | 切り土法面のかご枠 | 99 |
| 複合擁壁 | 斜面上の混合擁壁 | 103 |
| | 切り土法面の複合擁壁 | 107 |
| | 河川の護岸 | 111 |
| | 擁壁のかさ上げ | 115 |
| アンカー, 矢板 | アンカー付きコンクリート法枠 | 119 |
| | 地すべり抑止アンカー | 123 |
| | アンカーで補強した法面 | 127 |
| | 擁壁のアンカー | 131 |
| | 鋼矢板の自立式土留め壁 | 135 |

第3章

基本から学ぶ 法面工法と擁壁工法

| | |
|-------------------|-----|
| 斜面, 法面对策の基本 | 140 |
| 擁壁設計の基本 | 151 |

第4章

会計検査の調査官が語る ミスを見抜くポイント

| | |
|--------------|-----|
| 逆T形擁壁 | 160 |
| ロックボルト | 165 |

第5章

法面と擁壁の新工法

| | |
|-------------|-----|
| 2004年 | 178 |
| 2005年 | 180 |
| 2006年 | 182 |

執筆者

(以下、数字は掲載ページを示す。執筆者のカッコ内は、本書発行時点の所属)

西 誠(ライト工業) 6~15
阿川展久(荒谷建設コンサルタント) 43~46
右城猛(第一コンサルタンツ) 51~54, 79~86, 103~118, 131~138
岡 潔(第一コンサルタンツ) 19~22
須賀幸一(芙蓉コンサルタント) 31~34, 39~42, 71~74, 95~98, 127~130
筒井秀樹(第一コンサルタンツ) 59~70, 87~94, 119~122
森 直樹(地研) 55~58, 123~126
山下祐一(荒谷建設コンサルタント) 35~38, 47~50
吉村和司(荒谷建設コンサルタント) 23~30, 75~78, 99~102
宇次原雅之(日特建設) 140~150
津田雅丈(日本工営) 151~158
細川哲也(会計検査院) 160~175

写真

文中の特記以外の写真は、日経コンストラクションの撮影または執筆者、取材協力者からの提供。

第5章の写真は、技術を開発した会社などの提供。

クイズ 土はなぜ崩れるのか

基本を学んで防ぐ法面と擁壁のトラブル

2006年8月1日 初版第1刷発行

2016年5月13日 初版第4刷発行

編者 日経コンストラクション
発行人 安達 功
編集スタッフ 高橋秀典

発行 日経BP社

発売 日経BPマーケティング
〒108-8646 東京都港区白金1-17-3

デザイン・制作 ティー・ハウス
印刷・製本 大日本印刷

©日経BP社2014
ISBN978-4-8222-2048-8

落丁本、乱丁本は日経BP社読者サービスセンターまで
電話03-5696-1111(平日 午前9時~午後5時)
本書の無断複写・複製(コピー等)は著作権法上の例外を除き、禁じられています。購入者以外
の第三者による電子データ化及び電子書籍化は、私的使用を含め一切認められておりません。